



2014.6.5

No. 245

MONTHLY

# れんごう



<http://www.rengo-hokkaido.gr.jp>

発行

日本労働組合総連合会 北海道連合会 発行責任者 出村良平  
〒060-8616 札幌市中央区北4条西12丁目 はくろビル6F TEL (011) 210-0050 center@rengo-hokkaido.gr.jp

## 全国統一 5.27全道総決起集会に1,000人が集結! 「労働者保護ルール改悪阻止!集団的自衛権の行使容認を許さない!5.27全道総決起集会」

連合北海道は5月27日、「労働者保護ルール改悪阻止!集団的自衛権の行使容認を許さない!5.27全道総決起集会」を開催し、その後、市内中心部をデモ行進した。

18時10分より共済ホールで東京会場とのインターネット中継も交えて開催された「労働者保護ルール改悪阻止!集団的自衛権の行使容認を許さない!5.27全道総決起集会」には1,000人近い組合員が結集。集会冒頭、工藤会長は「政府は、『産業競争力会議』などで『成長戦略』の名のもとに、『解雇の金銭解決制度の導入』や、『ホワイトカラー・イグゼンプションの導入』などの検討を加速させている。『強い日本をつくる』ために働く者の権利が弱くなることがあってはならない。国会終盤にかけて、『STOP THE 格差社会!暮らしの底上げ実現』全道キャンペーンの成果を問われる正念場を迎える。本日の集会を成功させ、組織の力を最大限結集し、労働者保護ルールの改悪及び集団的自衛権の行使容認に断固反対とともに闘い抜こう」とあいさつした。

続いて民主党北海道 勝部幹事長より連帯挨拶をいただいた後、「労働者保護ルール改悪阻止に関する集会決議」と、「集団的自衛権行使容認についての緊急アピール」が満場一致で採択された。

### インターネットでリレー中継

その後、インターネット中継で全国をつなぎ、東京会場と、愛知、島根、愛媛、北海道の4地方連合は、リレー中継にも参加した。北海道会場は工藤会長から、「生涯派遣



で低賃金"を増やしかねない労働者派遣法改悪を断固阻止すると決意表明があり、団結ガンパローで締めくくった。

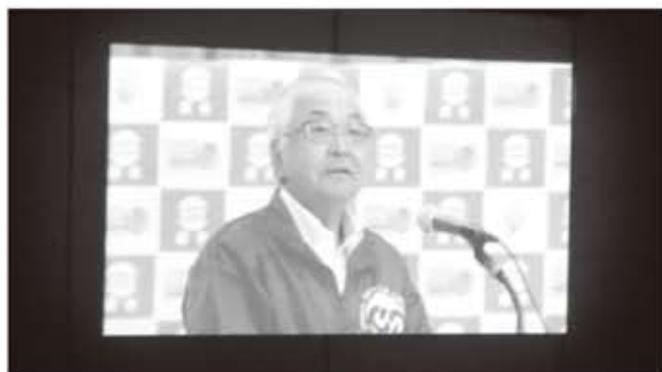
集会後は、2グループを編成し、共済ホールから狸小路3丁目まで、「働く者を犠牲にする成長戦略は許さないぞ!」などとシュプレヒコールを上げて、デモ行進した。

### 道内各地でもキャンペーン行動実施中!

道内各地においても、労働者保護ルール改悪阻止の街宣行動や集会を開催した。5月24日は函館・岩見沢・釧路で集会を実施し、26日は宗谷地協、27日には檜山、上川、留萌、胆振地協が集会を開催した。

### 全国総行動 5.27総決起集会 (18:30集約)

東京会場	3,807人
北海道会場	952人
47都道府県 計	21,527人



## 北海道高齢・退職者連合が結成20周年記念祝賀会と「医療・介護保険制度の改悪を許さない高齢者総決起集会」を開催

道退職者連合結成20周年記念祝賀会が5月14日、札幌市内のホテルKKRで開催された。祝賀会には各界の来賓をはじめ連合北海道の役員、産別代表者、産別退職者会、地区退職者連合の代表約200名が参加し熱気あふれる祝賀会となった。

道退職者連合は1993年9月21日に加盟組合23団体、会員4万人で結成され昨年9月で結成20周年を迎えたが、昨年の定期総会で「20周年記念祝賀会は2014年5月14日に開催する」ことを決定した。この間、2003年9月に道退職者連合結成10周年祝賀会が開催されており、10年一区切りの記念行事になる。

祝賀会の冒頭にこの間ご逝去された第2代会長の森尾昇さんはじめ多くの先輩の皆様にたいして黙祷を捧げた。

そして主催者を代表して上松俊彦会長が挨拶、「結成以来、全道各地で多くの先輩の皆さんの結集で安心と信頼の社会保障制度確立など努力をいただき敬意と感謝を申し上げる。道退職者連合の前段10年は、連合北海道発足時と同様に、『顔合わせ・心合わせ・力合わせ』を基本に親睦を重視し、年金、医療の取り組みが進められた。その後の10年は激動期に年金医療などの改悪が続いた。年金制度の改悪反対や75歳以上年齢で区分した後期高齢者医療制度に反対するなど、大衆運動、行動する道退職者連合になってきた。さらに安倍政権の言動、政治姿勢は目に余る。集団的自衛権の行使変更に対し暴走に歯止めを」と挨拶した。

多くの来賓を代表して、連合北海道工藤和男会長、日本高齢・退職者団体の阿部保吉会長、荒井聰衆議院議員、民主党北海道の勝部賢志幹事長からお祝いと激励の挨拶を受けた。

祝杯の音頭は北海道労働金庫の高柳薫理事長が行い、懇談に入った。その後、歴代会長と来賓が紹介された。



初代会長小納谷幸一郎顧問、第3代会長の兼古哲郎顧問、第4代会長大西彰顧問、第5代会長渡辺健一顧問にたいして盛大な拍手が送られた。

また、当日、祝賀会前には、安倍政権がすすめる高齢者の医療・介護制度の改悪に地域からも反対の声を上げていくために、連合北海道の後援をうけて「医療・介護保険制度の改悪を許さない高齢者の総決起集会」を開催し、「集団的自衛権行使憲法解釈変更を許さない」特別決議の採択やデモ行進を行った。

〈この記事のアドレス〉<http://www.rengo-hokkaido.jp/whatsnew14/?p=691>



## 連合青森・東青地域協議会役員の見学の中で!! 第5期ユニオンスクール渡島・第2回学習会開催

第5期ユニオンスクール渡島の第2回学習会が5月24日、函館市新川町「函館パークホテル」において開催された。

今回の学習会には、連合青森の東青地域協議会役員8名も特別参加し、従来とは一味違った中で行われた。

### 1. 連合青森・東青地域協議会の学習会参加について

今回の学習会見学は、以前に連合本部で発行した「職場から始めよう運動」取り組み事例集(2013年5月一米坂事務局長執筆)に掲載された記事を読み、地域における教育活動の強化を基本に、次年度開催を目指して参考

にしたいと見学希望が寄せられたもの。

前日に函館入りした東青地域協議会一行(佐藤議長以下8名)は、連合北海道渡島地域協議会内において荒木会長以下5名との会議を開催し、

- ◆ユニオンスクール渡島の開催された経過と基本
- ◆労働組合の存在価値の希薄と役員への成り手の悩み
- ◆年3回12時間を設定した具体的な受講内容と進め方
- ◆ユニオンスクール渡島の組織活動における波及効果と人材育成の成果
- ◆開催にあたっての問題点・課題・諸準備等の在り方

等々、多岐にわたって意見交換が行われた。

冒頭、米坂事務局長からは

- ◎渡島地域協議会管内における社会・経済状況
- ◎一次産業と観光、中小企業中心の渡島管内における労働組合の現状
- ◎地域に顔の見える運動の具体的実践へ向けた課題と悩み
- ◎人財育成や役員の資質の向上を基本とした学習体制の追求の在り方
- ◎スクール修了生の組合組織における活動や様々な運動への参加状況

等々が資料を基に話された後、意見交換へと移行したが、東青地協の積極的な姿勢に時間の経過が早く、たちまち予定した2時間となった。

どの地域においても同様の悩みを抱え、将来を見据えた組織活動・地域運動の強化・充実を図る立場から教育活動以外の意見交換を行う場も見受けられ、これを契機に、積極的な交流を図りつつ様々な意見交換を行っていくことが相互で確認された。

特に興味を持たれたのが名物となった「模擬団体交渉」(第3回学習会テーマ)で、労使間における営みの重要性は理解しつつも、どのように教えていくべきか、理解を深めていくかに悩んでいた様子は、スクールを始める前の渡島地協と同様だった。

質問・意見交換は交流会の場にも及び、何としても次年度方針の具体的な取り組みの中に取り入れたいという東青地協の姿勢に、渡島地協としても改めて教育活動の更なる強化を図っていかなければならないことを改めて痛感した。

## 2.ユニオンスクール渡島・第5期生第2回学習会和気藪々に

いつもの会場雰囲気とは違い、5期生に連合青森・東青地域協議会8名が加わった賑やかな中で、第2回学習会は開催された。

冒頭、挨拶に立った荒木校長(連合北海道渡島地域協議会会長)は、「全道の枠を超えて関心を持たれたことは大きな意義がある。地域に顔の見える運動の一環として開催している『食と環境まつり』の原点は連合青森の



取り組みであり、今後も相乗効果を求めて活動を進めたい」と海をはさんだ交流を歓迎した。

連合青森東青地域協議会の佐藤議長からも「ユニオンスクール渡島には非常に高い関心を持っており、今回の見学を契機に自地協において進めていくための参考にしたい。他の運動においてもお互いに連携を図りたい」と思いが告げられた。

早速、「なんちゃって財務諸表の見方でOK!」をテーマに、皆川講師による第一講義が始まった。

また、グループワークのテーマは「NEWユニオンかるた《団体交渉編》」とされ、今までとは一味違ったかるたを使ってグループ作業が進められた。

「ユニオンかるた」には東青地域協議会8名の関心度も高く、興味津々であった。日常活動の中で何気なく使っている言葉としては理解していても、いざ詳細の説明となればなかなか難しいものもあり、思った以上に苦戦する面も見受けられた。

最後のテーマは、次回の「模擬団体交渉」にむけた事前学習が行われ、これまで4回は妥結に至らずタイムアップとなっている「模擬団体交渉」を、より進めて行こうとする狙いがあり、テーマに対する要求書や申入書作成の実習と共に組合員への説明・闘争方針決定のプロセスを学習するため模擬職場集会も実演し、そのまま次回へ持ち込まれることとなった。

(この記事のアドレス)<http://www.rengo-hokkaido.jp/whatsnew14/?p=698>

## 第17代高校生平和大使決まる!

北海道高校生平和大使派遣実行委員会(連合北海道と北海道退職者連合で組織)は、5月17日、選考会を開催して、全国では第17代、北海道としては第2代となる高校生平和大使2名を選出した。高校生平和大使は8月、全国で集めた核兵器廃絶を求める署名を持って国連欧州本部に訪問し、被爆国日本として「同じ過ちを繰り返してはならない」と世界平和を訴える。

今後、高校生平和大使派遣に対するカンパ及び署名の取り組みを行いますので、ご協力をお願いします。

### 【第17代高校生平和大使】

植村 知世さん(札幌聖心女子学院高校 2年)

酒井 福さん(札幌北高校 1年)



酒井さん(左)と植村さん

## 集団的自衛権行使容認に向けた政府の基本的方向性に対する談話

日本労働組合総連合会北海道連合会 事務局長 出村 良平

安倍首相は5月15日、直属の私的諮問機関「安全保障の法的基盤の再構築に関する懇談会」の集団的自衛権行使は憲法9条の定める「必要最小限」の自衛権の範囲内として憲法解釈の変更を求める報告を受け、限定的な容認に向けて検討するとした基本的な方向性を発表した。

首相の私的諮問機関に過ぎない「懇談会」について、あたかも公的な権限を有し、権威があるように見せかける一方で、政府が首相の意向にそって集団的自衛権の行使を容認する報告を主導していることは歴然である。

こうした報告に基づき「政府方針」を作成するなど、既成事実化をはかり、世論を誘導しようとする手法は、手続き的に不適切であるばかりか、国民を欺き論議を封じ込めようとするなど、独善的で、民主主義を崩壊させるものである。満身の怒りを込めて、強く抗議する。

歴代内閣は、これまで憲法9条で許される自衛権の行使は「わが国を防衛するための必要最小限度の範囲」とし、「集団的自衛権を行使することは、その範囲を超えることで、憲法上許されない」との見解を示してきた。

時の内閣の一存で、これまで積み上げてきた国会論議や国民合意を否定し、憲法解釈を変更して集団的自

衛権行使を容認することは、最高法規である憲法の権威を貶めるとともに、平和主義を空文化させ、権力の暴走を抑止するという立憲主義を否定する暴挙で、断じて容認できない。

集団的自衛権の憲法解釈を変更して、たとえ「必要最小限」としても行使を認めてしまえば、「海外で武力行使はできない」という憲法の歯止めはなくなり、行使の範囲は無制限に広がる。戦後、一人の戦死者も出さなかった日本の平和主義が根底から揺らぎ、かけがいのない生命が危険にさらされることは容易に想像される。憲法のもと、これまで築き上げてきた世界平和に対する信頼や地位、名誉を損ねることになり、とりわけアジアの軍事的緊張を高めることにつながりかねず、決して認められるものではない。

立憲主義を否定し、憲法の基本的理念である基本的人権の尊重、平和主義を脅かし、国民主権を奪う政治は許さない。

連合北海道は、広く道民の方々と連携し、集団的自衛権行使容認の憲法解釈の変更に対抗するとともに、憲法の三大原則を尊重して貫徹を期し、その理念が息づく平和で民主的な社会の実現に向けて、組織の総力をあげて平和運動を展開していく。

〈この記事のアドレス〉<http://www.rengo-hokkaido.jp/whatsnew14/?p=660>



### 6月の主な動き

### イベントカレンダー

- アジア・アフリカ支援米「田植え祭」  
1日(日)10:00/由仁町
- 働く女性の活躍促進に関する要請行動  
2日(月)10:00/札幌第1合同庁舎
- はたらく女性のための全国一斉労働相談ダイヤル周知街宣行動  
7日(土)11:00/狸小路3丁目
- 2014男女雇用機会均等法集会  
7日(土)13:00/ホテルノースシティ
- 医療・介護シンポジウム  
8日(日)13:00/ポールスター札幌
- はたらく女性のための全国一斉労働相談ダイヤル  
10日(火)10:00~11日(水)/連合北海道
- 最低賃金の引き上げと遵守を求める街宣行動  
16日(月)8:00
- 第9回執行委員会  
18日(水)10:00/連合北海道会議室
- 第56回地方委員会  
18日(水)13:30/ポールスター札幌
- 第7回地協事務局長会議  
18日(水)16:00/ポールスター札幌
- 最低賃金の引き上げと遵守を求める街宣行動  
19日(木)8:00

- 中央執行委員会  
19日(木)13:30/連合会館
- 第6回判例研究会  
19日(木)18:30/かでる2・7
- 平和行動in沖縄  
21日(土)~25日(水)/那覇市、他
- 第9回中小労働者研修交流集会  
28日(土)13:30~29日(日)/層雲峡

#### 労働福祉事業団体定期総会・総代会

- 労福協第52回定期総会  
19日(木)15:00/ガーデンパレス
- 住宅生協第50回定期総代会  
20日(金)10:00/ポールスター札幌
- 基金協会第39回定期総会  
20日(金)12:45/ポールスター札幌
- 医療生協第33回定期総代会  
20日(金)13:30/ポールスター札幌
- 労働金庫第61回通常総代会・総会  
24日(火)10:00/ポールスター札幌